

記事 1 地下鉄の老朽化対策等に関する意見交換会を開催
2 全国地下鉄輸送人員速報(情報提供)

1 地下鉄の老朽化対策等に関する意見交換会を開催いたしました。

去る2月20日(水)13時30分から、(社)日本地下鉄協会会議室において「地下鉄の老朽化対策等に関する意見交換会」を開催し、国土交通省鉄道局北村技術企画課長、施設課稲田総括補佐等の出席の下、札幌市交通局など公営交通事業者と東京地下鉄(株)の技術担当部長等19名の方々の参加を得て、地下鉄に関する老朽化問題について意見交換が行われました。

この会合は、鉄道局施設課からの要請により、地下鉄事業者が抱える地下鉄施設等の老朽化対策についての意見交換の場を設けたものです。

まず、鉄道局北村技術企画課長からの挨拶のあと、施設課稲田総括補佐から耐震対策、浸水対策の取組みの状況説明があり、引き続いて鉄道施設等の老朽化対策の状況が説明された。これに関し質疑応答がなされた。

続いて、各公営地下鉄事業者からは、「各鉄道事業者における取り組みと課題」について、①事業者において実施している定期点検や構造物診断の実態について、②必要な施設や設備の維持更新や改修計画について、③前記①②を実施するにあたっての課題について、それぞれ説明があり、これらに関して、国土交通省北村技術企画課長、施設課稲田総括補佐、都市鉄道政策課坂瀬係長などと熱心な意見交換がなされた。

今後は、これらの課題等を踏まえ来年度予算への検討課題として取り組むこととしている。

2 全国地下鉄輸送人員速報(12月・速報値)がまとまりました。

別添ファイル参照

平成25年度「児童福祉週間」の標語 ; 入選作品

えがおはね 心のとびら ひらくカギ (酒井 美羽さん 8歳 千葉県)

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先： mukaida@jametro.or.jp

記者 各位

平成 25 年 2 月 22日
社団法人 日本地下鉄協会

全国地下鉄輸送人員速報 (情報提供)

平成24年12月の全国地下鉄輸送人員速報は、下表のとおりです。

集計対象は、東京地下鉄(株)、東京都営地下鉄、札幌市、仙台市、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、福岡市の各市営地下鉄の10地下鉄です。

【12月のコメント】東日本大震災による減少の反動から対前年増加率が高くなった平成24年3月、4月を過ぎても、堅調な伸びが続いており、12月は対前年増加率が10ヶ月ぶりに2%を割ったものの、増加基調が続いている。

全国地下鉄輸送人員速報

年度、月	輸送人員(千人)	対前年増減(%)
平成 21年度	5,246,399	-0.7
22	5,237,493	-0.2
23	5,204,845	-0.6
平成23年 4月	423,736	-5.3
5月	438,128	-2.5
6月	440,972	-1.6
7月	439,076	-1.9
8月	429,460	-0.9
9月	429,336	-1.6
10月	442,746	-0.5
11月	437,092	-1.1
12月	431,206	0.4
平成24年 1月	433,631	-0.1
2月	419,663	1.8
3月	439,800	6.4
4月	448,439	5.8
5月	457,938	4.5
6月	451,909	2.5
7月	453,072	3.2
8月	438,685	2.1
9月	440,288	2.6
10月	455,114	2.8
11月	448,686	2.7
12月	P 438,932	P 1.8
平成25年 1月		

(注)Pは速報値

【問い合わせ先】 (社) 日本地下鉄協会 総務部長 緒方 03-5577-5182